

科目名	文学 Literature	科目コード	20430
-----	------------------	-------	-------

学科名・学年	電気電子システム工学科・4年（プログラム1年）
担当教員	今野 哲・猪平 直人（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・選択・1単位
開講時期・時間数	後期，30時間【内訳：講義28，その他2】
教科書	夏目漱石『夢十夜 他二編』（岩波文庫）及び担当者によるプリント。
補助教材	担当者によるプリント
参考書	国語辞典・古語辞典等

【A．科目の概要と関連性】

前半では夏目漱石「夢十夜」の講読を行い、後半ではさまざまな古典文学作品（主に平安時代まで）に登場する「夢」についての講義を、講読形式を併用する形で行う。近代短編小説と、古典文芸における「夢」の諸相を比較し、日本人の伝統的な深層心理や世界観への理解を深める。

関連する科目：国語（1～3年次及び4年前期履修）、文学 A・B（次年度履修）

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
古典文学の基本的な読解力、深く鑑賞する能力を身に付ける。	35%	(a1)
日本人の伝統的な思考様式を理解する能力を身に付ける。	35%	(a1)
論理的な文章を書く能力と、基本的な口頭発表の能力を身に付ける。	30%	(b1)

【C．履修上の注意】

前半では夏目漱石「夢十夜」を講読し、グループもしくは個人による発表形式で授業を行う。テキストは事前に購入しておくこと。後半ではプリントを用いて、講義と講読を行う。作品は事前に通読し、必要に応じて国語辞典・古語辞典を持参すること。評価は、発表内容とレポートによる。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験（0%）【内訳：前期中間0，前期末0】

その他の試験（0%）

レポート（60%）

その他（40%）

【E. 授業計画・内容】

後期

回	内容	備考
1	ガイダンス / 「第一夜」の講義・解説	
2	「第二夜」の発表・討議および講義・解説	
3	「第三夜」の発表・討議および講義・解説	
4	「第四夜」の発表・討議および講義・解説	
5	「第五夜」の発表・討議および講義・解説	
6	「第六夜」の発表・討議および講義・解説	
7	「第七夜」の発表・討議および講義・解説	
8	「第八夜」の発表・討議および講義・解説	
9	古典文学における夢(1) 上代・古典和歌	
10	古典文学における夢(2) 物語	
11	古典文学における夢(3) 物語	
12	古典文学における夢(4) 物語	
13	古典文学における夢(5) 説話	
14	古典文学における夢(6) 説話	
15	古典文学における夢(7) 説話	